

表紙の説明

9月21日午後6時30分、近松祭in長門'96「長門オリジナル野外公演」YAS-KAZ、スペクタクルパフォーマンス コンサートが赤崎神社楽棧敷で行われました。

約1,000人の入場者は、「心中天網島」をテーマにした演奏・舞踏・鯨唄・三番叟・市民60人参加のサバル演奏など、次から次へと展開されるパフォーマンスに、固唾をのんで舞台を見入っていました。

～香報～

「YAS-KAZ野外コンサート」に、市民60人とともにサバル（アフリカ・セネガルの打楽器）を腰に参加。

スティックと素手は頭で描くほど動かず。しかし時は本番開始と終了を確実に告げた。ひたすら自己満足の世界に浸った、9月21日午後7時。

「打てば響く」とは言いがたいデビュー（ウン？）、秋はこれからが本番…。㊦

スポーツの秋、読書の秋、秋はその人にとって様々な季節を演出してくれます。何事にも取り組みやすい季節ということでしょうか。

私にとっての秋は、スポーツはちょっと身体が重いし、読書は…夜は眠いし、やっぱり食欲の秋が残ってしまいました。あなたにとっての秋は、どんな秋ですか。㊧

編集・発行

長門市役所総務部
企画課広報統計係
電話 長門 (0837)
23-1117



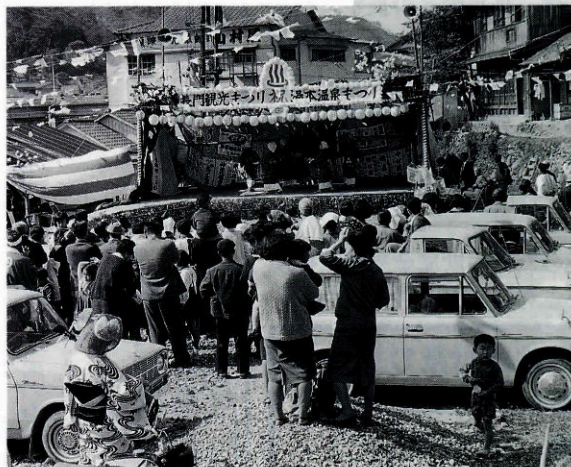
彼岸花（ヒガンバナ科の多年草）

夏から秋にかけて、赤色の花を多数開く。田のあぜ・墓地など人家に近い草地などに自生。有毒植物ですが、鱗茎は薬用となります。

近年は栽培種で様々な色の彼岸花があります。

彼岸花 咲くふるさとは お墓のあるばかり
山頭火

あの時、あの頃・・・



昭和42年4月、湯本区内広場（現在の枕水横駐車場）での湯本温泉まつりの風景